

平成22年度第4回宮城の将来ビジョン推進本部会議議事要旨

日 時 平成22年10月26日(火) 10時20分から11時30分まで
場 所 行政庁舎4階「庁議室」

1 開 会

2 議 事

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)選定案について

【 政策課長より, 資料3-1「平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)選定案について」, 資料3-2「取組別一覧」及び資料4「政策課題対応事業一覧」に基づき説明。 】

【 関係部長等より, 政策課題対応事業等を資料4「政策課題対応事業一覧」に基づき説明。 】

政策課題1 観光による交流人口の拡大

若生副知事: 旅行誌及び電子媒体等を用いたPR活動に関して, 海外のホームページなど, 旅行者がよく見るものに宮城・東北を載せていく戦略が必要である。

経済商工観光部長: その前提で考える。

政策課題2 農林水産業の競争力強化

三浦副知事: 農林水産業という切り口だが, ほとんど農がメインである。海・山・大地と言っているのだから, 事業の組み立てや話し方などをよく考えたほうがいい。

農林水産部長: そのとおりであり, 説明の工夫は必要だと思う。

政策課題3 多様な雇用対策

企画部長: 県立高等学校キャリアアドバイザー事業は, 今のところ宮城の将来ビジョン推進事業(候補)として適当ではないという位置付けがされているので, 御承知いただきたい。

教育長: 必要性は強く感じているので, 何らかの形で工夫をしたいと思っている。

政策課題4 子育て支援

(質疑なし)

政策課題5 学力の向上

環境生活部長：大変重要な課題だと思うが、研修やリーフレット作成などの事業が多いことから、県民運動的な、何か形あるもので統一的な行動をするような動きを検討されてはいかがか。

教育長：一覧表の2つ目の事業により、昨年度設立した推進団体を中核として、具体的な啓発活動を進めていく。

政策課題6 地域医療の充実

病院事業管理者：結核医療、伝染病医療、がん医療、精神病、これらは非常に重要な医療、いわゆる政策医療である。県立3病院を独法化していくときに、県はどのように考えていくのか。

保健福祉部長：県立3病院の政策医療については、現在の医療を十分に維持し、更に高度化して医療を行っていく。このことについては、宮城県立病院機構評価委員会でも各先生方からもそのようにと御意見をいただいている。県立3病院について、私どものほうでお受けする場合も、当然、県の医療として非常に大きな役割を担っていくことを考えて対応していくことになると思う。また、がんを始め様々な問題については、既存の事業でがん対策などを行っており、今回、政策課題には挙げていないが、通常の事業で対応させていただくと考えている。

本部長（知事）：国の基金で、ハードだけではだめだということについて、割合などは分かっているのか。

保健福祉部長：まだ詳細は分かっていない。

三浦副知事：逆に言うと、専門医師確保のための方策とか、そういったソフト事業と組み合わせることによってはあり得るのか。

保健福祉部長：そのとおりであるが、期間限定で行うとなれば、地域医療の体制構築ということで、基金の性格上、ハードを短期間に整備するということになってしまおうと思う。

本部長（知事）：財政も交えて、保健福祉部と病院局でよく調整してほしい。

政策課題7 犯罪のない安全・安心まちづくり

保健福祉部長：里親制度についてかなり疑問を呈されているが、現在、児童相談所は大変な状況であり、家庭的な養護が非常に重要性を増している。児童虐待対策も家族再統合、家族関係の修復というところが最後の目標であり、里親支援員制度はその中心的な役割を担っているということについては、是非御理解をいただきたいと思う。

政策課題8 経済社会の持続的発展と環境保全の両立

経済商工観光部長：プランの中で記載されている「シーン」については、「視点」とか

分かりやすい言葉にしたほうがいいのではないか。

環境生活部長：仮置きの形なので、最後の段階までには考えたい。

企画部長：政策課が妥当と判断し、財政課が A 又は B 判定した事業について、今日の段階では、平成 23 年度宮城の将来ビジョン推進事業の候補として決定したいと思うがよろしいか。

若生副知事：環境税使途事業は別途ということか。

環境生活部長：今回の選定案に掲載している事業は当初要求ベースであり、その後変わっている。

企画部長：環境税使途事業については、中間段階の評価ということで、これから確定まで調整するということがよいか。

（異議なし）

本部長（知事）：児童虐待，DV のことで、県警本部と一緒にいろいろ検討している部分があり、できるだけインパクトがあるものにまとめて出したいと思っているので、それも含めて検討していただきたい。

環境生活部長：政策課題 7 については、今の段階での事業ということで、最終形は改めて相談させていただく。

企画部長：状況の推移を踏まえて、出し方、出すタイミングを含めて調整をしていきたい。

本部長（知事）：調整をお願いします。

企画部長：本部長から何かありますか。

本部長（知事）：現時点ではこれでよいと思う。時間、予算の無い中でよく検討していると思う。国から補正予算が来るし、来年度もなるべく国の基金等を活用し、県の財政負担を軽くしながら成果を上げていきたいと思っているので、よろしく願いする。あと、先ほど副知事が話したが、農林水産業のうち水産業、林業についても配慮をよろしく願いする。

企画部長：ありがとうございました。以上で、本日のビジョン推進本部会議を終了する。

3 閉 会